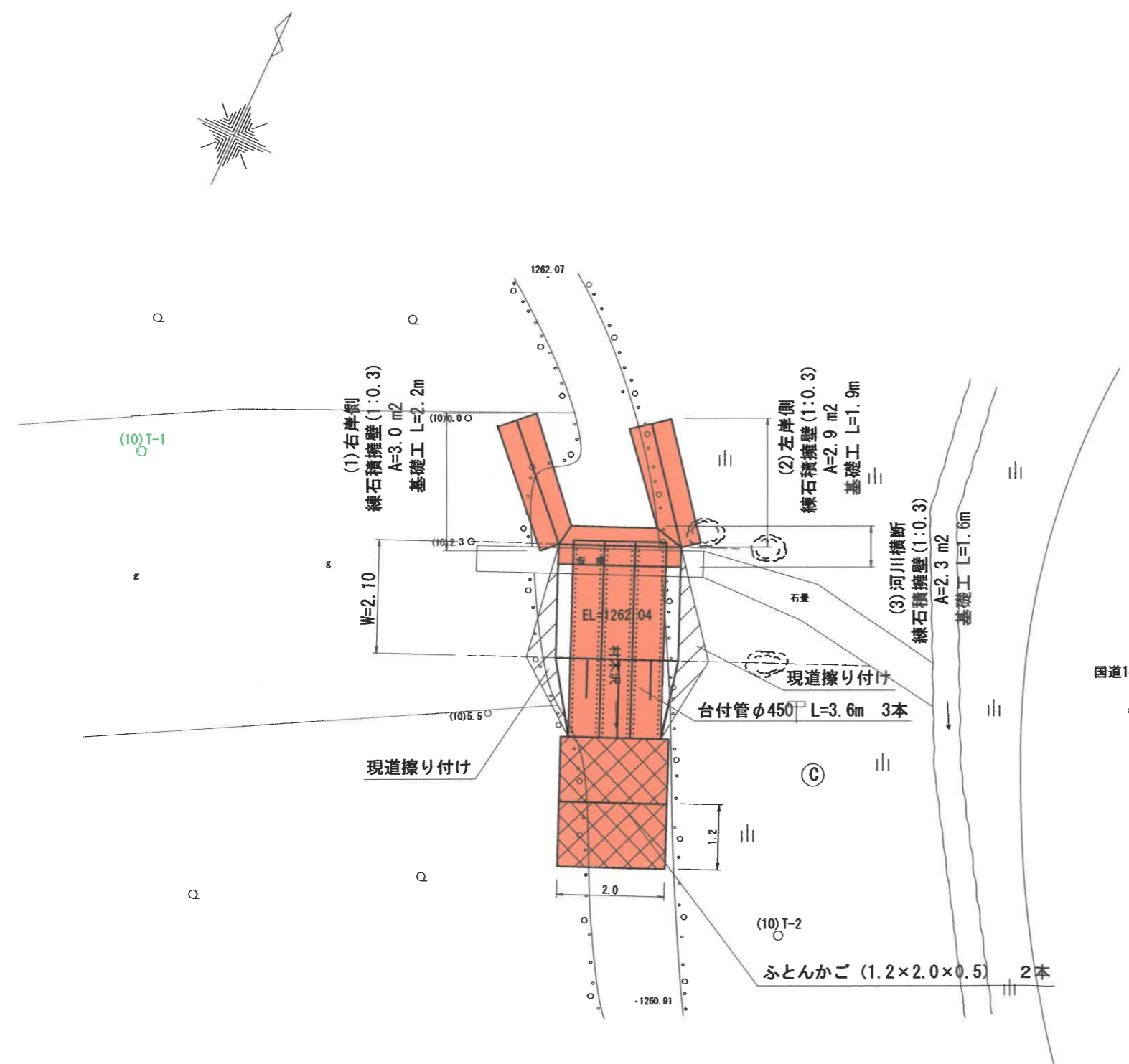


平面図 S=1:50

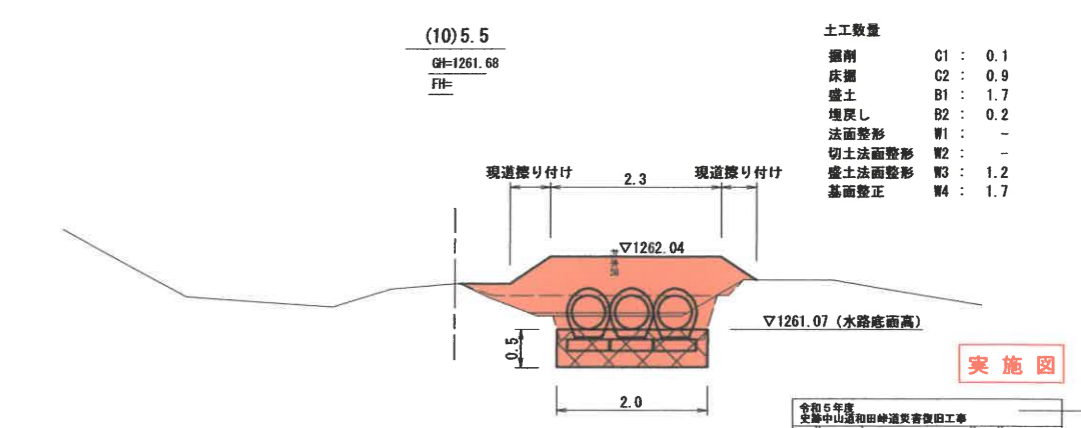
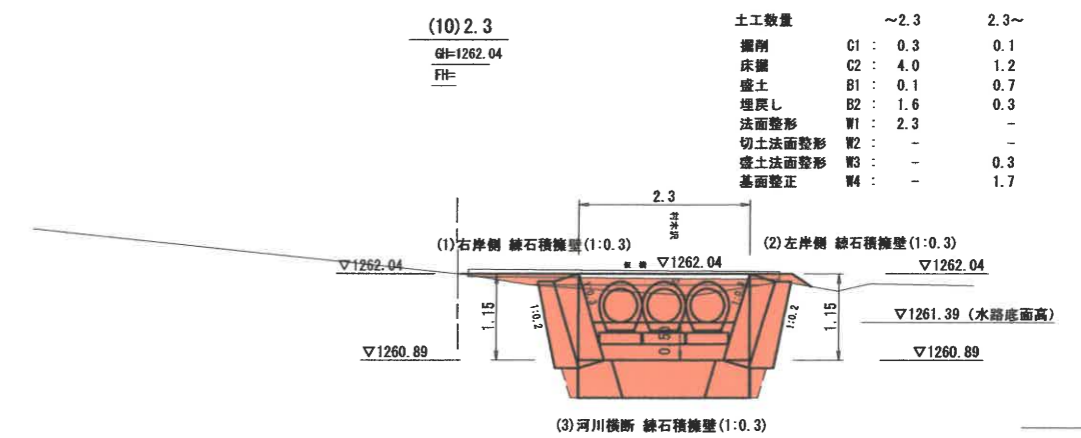
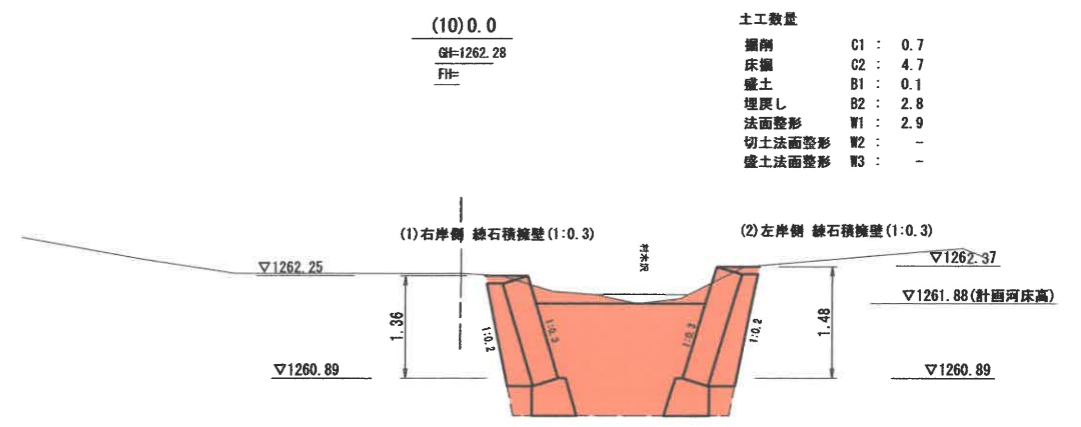
⑩接待上の村木沢の石敷橋

横断面図 S=1/50



基準点座標

点名	X座標	Y座標	標高	備考
(10)T-1	18357.495	-30954.796	1263.000	
(10)T-2	18354.321	-30940.360	1261.665	
(10)0.0	18360.563	-30949.592	1262.445	
(10)2.3	18358.527	-30948.571	1262.082	
(10)5.5	18355.785	-30946.957	1261.808	



実施図

令和5年度  
史跡中山道和田峠遺跡整備工事

第7/10 平面図 縮尺 図示

長和町和田 和田山園有林1137ニ林小堀 ほか  
史跡中山道(和田峠遺跡) その1

設計会社  
測量会社  
調査会社

長和町

令和4年9月30日時点

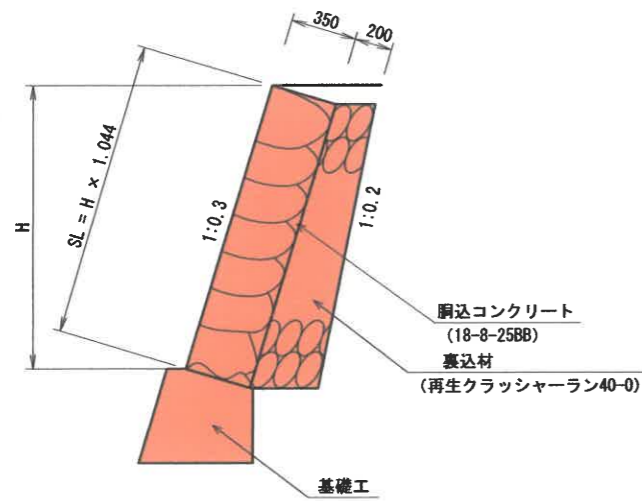
現場制約事項  
有り <無L>

関係地権者等との調整事項  
有り <無L>

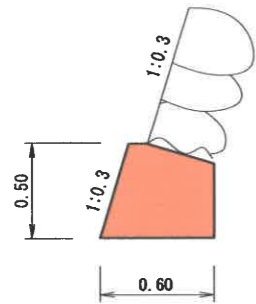
# 構造図

## ⑩接待上の村木沢の石敷橋

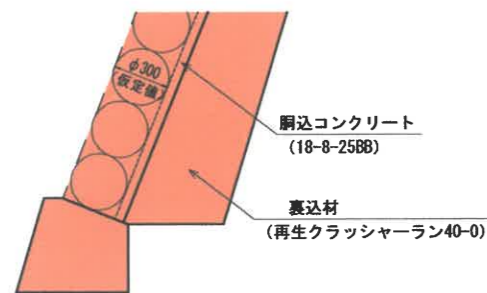
標準断面図 S=1:20



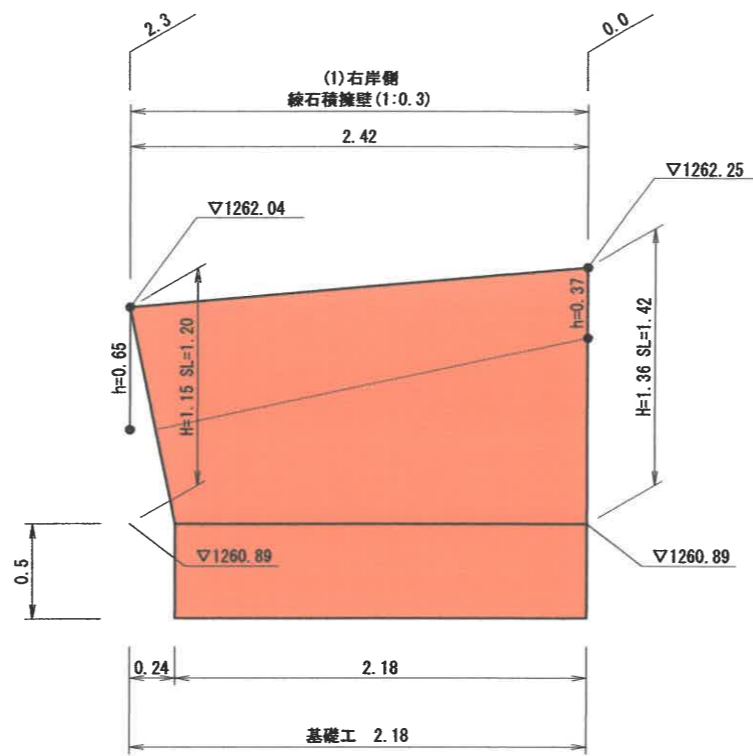
基礎工 S=1:20



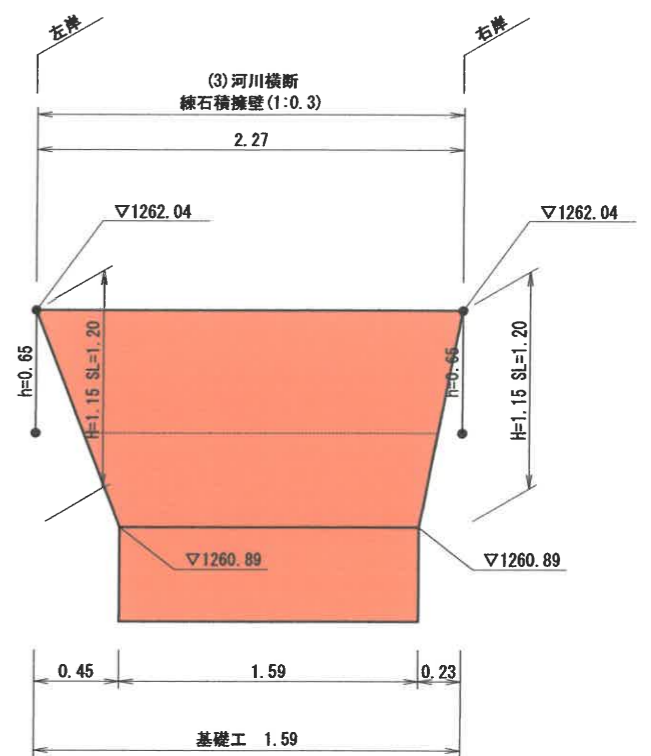
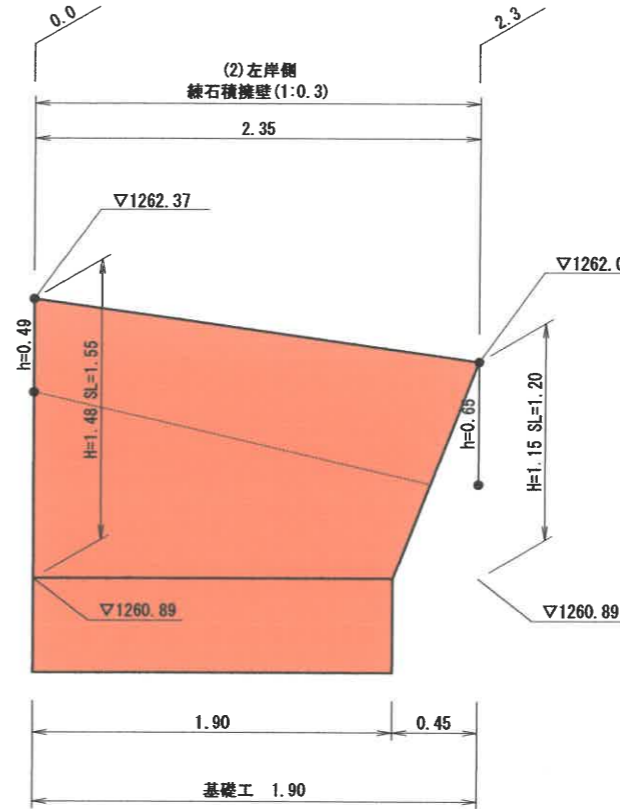
材料表		1.0m当り	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-40BB	m <sup>3</sup>	0.25
型枠		m <sup>2</sup>	0.92



石材	径 (m)	D=0.3 (仮定モデル)
1個当たりの体積 (m <sup>3</sup> )		$V = \pi \times D^3 / 6 = 0.014$
1個当たりの占有面積 (m <sup>2</sup> )		$A = (\sqrt{3}/2) \times D^2 = 0.779$
10m <sup>2</sup> 当たり使用石材 (個)		$N = 10/A = 128$
胴込コンクリート (m <sup>3</sup> /10m <sup>2</sup> )		$[(D \times 10) - (V \times N)] / 2 + 0.05 \times 10 = 1.10$



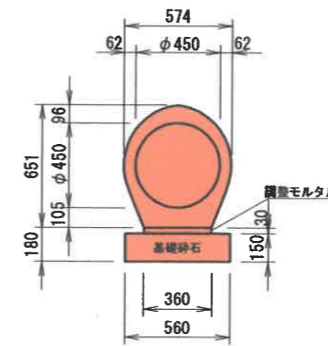
練石積擁壁展開図 S=1:20



練石積擁壁	石材	胴込コンクリート
平均斜長 × 平均延長		
(1) (1.20+1.42)/2 × (2.42+2.18)/2 = 3.01 m <sup>2</sup>	128 × 3.01/10 = 39 個	1.10 × 3.01/10 = 0.33 m <sup>3</sup>
(2) (1.55+1.20)/2 × (2.35+1.90)/2 = 2.92 m <sup>2</sup>	128 × 2.92/10 = 38 個	1.10 × 2.92/10 = 0.32 m <sup>3</sup>
(3) (1.20+1.20)/2 × (2.27+1.59)/2 = 2.32 m <sup>2</sup>	128 × 2.32/10 = 30 個	1.10 × 2.32/10 = 0.26 m <sup>3</sup>
	8.25 m <sup>2</sup>	0.91 m <sup>3</sup>

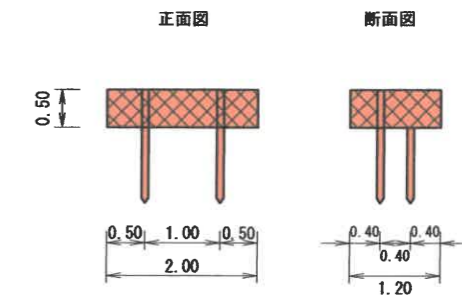
裏込材	平均面積 × 平均延長
(1) 右岸側 練石積擁壁 (1:0.3)	
測点	面積 (プランメータ計測)
2.3	0.31
0.0	0.38
	(0.31+0.38)/2 × (2.42+2.18)/2 = 0.79 m <sup>3</sup>
(2) 左岸側 練石積擁壁 (1:0.3)	
測点	面積 (プランメータ計測)
0.0	0.42
2.3	0.31
	(0.42+0.31)/2 × (2.35+1.90)/2 = 0.78 m <sup>3</sup>
(3) 河川横断 練石積擁壁 (1:0.3)	
測点	面積 (プランメータ計測)
左岸	0.31
右岸	0.31
	(0.31+0.31)/2 × (2.27+1.59)/2 = 0.60 m <sup>3</sup>

台付管 φ450 S=1:20



材料表 10m当り			
名称	規格	単位	数量
パイコン台付管	φ450	個	4.00
調整モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.11
基礎砕石	RC40-0(15cm厚)	m <sup>2</sup>	5.6

フトンかご S=1:50



材料表 1個当たり			
名称	規格	単位	数量
フトンかご	1.2 × 2.0 × 0.5	個	1
木杭	1.5m 末口9cm	本	2

※木杭は1mピッチで千鳥に施工する。  
※吸出し防止材 (t=10mm) 全面施工のこと。

実施図

令和5年度 史跡中山道和田峠遺跡発掘調査			
番号	8/10	構造展開図	縮尺 図示
長和町和田 和田山園有林1137こ林小遊 区画			
史跡中山道(和田峠遺跡) その1			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
長 和 町			